

平成30年 7月 6日

「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」に 市民の皆さんのさらなる参加をお願いします！ ～専用回収ボックスへの改装と対象品目を拡充～

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会は、東京2020大会で使用するメダルを、使用済みの小型家電から抽出したリサイクル金属で製作する「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」を実施しています。

東京2020大会では、本市で野球・ソフトボール競技の一部が開催されます。

メダルプロジェクトへの更なる市民参加を図るため、市内39ヶ所に設置していた小型家電回収ボックス41台をメダルプロジェクト専用改装するとともに、対象品目を拡充しました。

不用になった小型家電がありましたら是非お持ちいただき、みんなのメダルプロジェクトへご参加ください。

なお、回収した小型家電は、厳重な保管セキュリティが施された工場解体作業等を行いますので、安心して回収にご協力ください。

記

1 回収実績

(1) プロジェクト全体の回収状況（H29.4月～H30.3月累計）

全国参加自治体による回収 (携帯電話を含む小型家電回収)	約14,636トン
NTTドコモによる回収 (携帯電話を回収)	約330万台

(参考) 小型家電に含まれる金、銀、銅（1台あたり）

品目	金	銀	銅
携帯電話	0.05g	0.26g	12.6g
パソコン	0.3g	0.84g	81.6g

メダル1個を作成するのに必要な金属の量

金メダル	銀メダル	銅メダル
金 約6g	銀 約370g	銅 約388g
銀 約370g	銅 約30g	
銅 約24g		

(2) 本市の回収状況

①昨年度の回収ボックスによる回収分（H29.6月～30.3月）

回収品目	台数	重量
携帯電話	144台	16.4kg
その他(PHS)		0.4kg
計		16.8kg

※本市の小型家電の処理の契約事業者は、メダルプロジェクトの認定事業者ではなかったことから、小型家電の処理とメダルプロジェクトを両立するため、宅配で無料回収できる携帯電話等をメダルプロジェクトの対象品目として回収していた。

②日米対抗ソフトボール大会 (H30. 6. 23)

回収品目	台数	重量
携帯電話	93台	10.4kg
PC	26台	75.3kg
その他小型家電		40.0kg
計		125.7kg

①+②=142.5kg

2 設置場所

変更前 市役所本庁1階正面エントランスに1台

変更後 市内に設置している回収ボックス42台全て(資料1参照)

(1) 公共施設 29台

(2) 民間商業施設 13台

3 対象となる小型家電

変更前 携帯電話、スマートフォン、PHSの3品目

変更後 上記3品目を含む小型家電11品目とその付属品(資料2参照)

※従前の小型家電回収ボックスで対象としていた品目と同様

4 実施期間 平成31年3月31日まで

5 個人情報保護への配慮

- ・回収した小型家電は、市から参加認定事業者である株式会社高良(本社:南相馬市、工場:山形市)に引き渡し、厳重な保管セキュリティが施された工場解体作業等を行う。
- ・個人情報を含む記録媒体は、物理破壊で個人情報を読み取り不可にする。

6 その他

(1) 今年度は、こむこむ館で行われる「環境フェスタ」と「ヘルシーランド福島お客様感謝デー」の各イベント、並びにオリンピック・パラリンピックに関連するイベントにも回収ボックスを設置。

イベント会場では、回収ボックスに入らない大きさの対象品目の小型家電も回収。

※イベント会場等に回収ボックスを設置する際は、その都度別途広報する予定。

(2) 本日正午~午後1時に本庁正面玄関1階エントランスで、職員を対象に小型家電の回収を実施。

※職員には庁内イントラネットを通じて事前に小型家電回収への参加を呼びかけた。

担当:東京オリンピック・パラリンピック競技大会福島市推進室
室次長 丹治、主任 丹治聡一郎
電話 024-563-5660 (直通)
清掃管理課清掃管理係
課長 宮崎、係長 安藤
電話 024-525-3744 (直通)